

横浜ランドマークタワー30周年

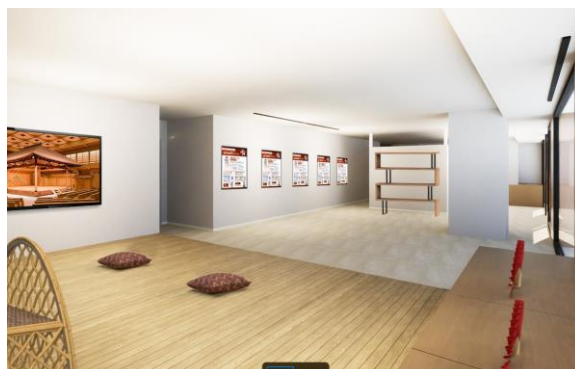
「ひらける視界、心躍るみらい。」ランドマークプラザリニューアルプロジェクト（第二弾）

“全国初”の能・狂言紹介施設

「OTABISHO 横浜能楽堂」

2024年4月ランドマークプラザ5階にオープン

三菱地所は、開業30周年をむかえた横浜ランドマークタワー（神奈川県横浜市）の未来コンセプト「ひらける視界、心躍るみらい。」を発表し、横浜ランドマークタワーにおいて様々な先駆的な取り組みを通じてみらいのあり方を示していくことを目指しています。本コンセプトの具現化に向け、ランドマークプラザのリニューアルプロジェクト第二弾として、2024年4月に「OTABISHO 横浜能楽堂（運営：横浜能楽堂）」がランドマークプラザの5階にオープンします。なお、商業施設内への能・狂言紹介施設の出店は全国初となります。



OTABISHO 横浜能楽堂について

1996年6月28日にオープンし、今年で開業28年目を迎える横浜能楽堂は、リニューアル工事等の関係で一時的に休館しますが、休館期間中の能・狂言の振興・普及に向けた活動の一つとしてランドマークプラザ5階にOTABISHO 横浜能楽堂をオープンします。商業施設内への能・狂言紹介施設の出店は全国初で、本施設は能・狂言に馴染みのなかった方々が気軽に立ち寄り、古典芸能を知ることができる場としての役割を担います。

本施設は、「見る、知る、体験する、学ぶ」の切り口で能・狂言を展開しており、能・狂言の上映写真や装束、道具などを実際に触れることができるほか、能・狂言にまつわるここでしか手に入らないグッズなどを購入できます。また、定期的に体験講座も開催されますので、是非足をお運び頂き日本の古典芸能の魅力をご体験ください。

三菱地所は、横浜ランドマークタワーが次のみらいのあり方を示す存在としての役割を担うべく、今後も先駆的な取り組みを実施してまいります。

■ OTABISHO 横浜能楽堂 概要

オープン日：2024年4月中旬予定
名称：OTABISHO 横浜能楽堂
場所：神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
ランドマークプラザ5階
運営：横浜能楽堂
公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

■ OTABISHO というネーミングに込められた意味

御旅所^{おたびしょ}とは、神社の祭礼において神が人々と交流するために、本殿から御出^{おい}でになる場所のこと。神に捧げる芸能としての起源を持つ能楽。紅葉坂を下り、人々と交流するランドマークプラザの仮拠点が御旅所になぞらえられています。「OTABISHO」とアルファベット表記とすることで、街に合った場所づくりをするとともに、海外からの来訪者にも親しんでいただきたいという願いが込められています。

■ 横浜ランドマークタワーの未来コンセプトについて

横浜ランドマークタワーは、2023年7月16日(日)をもって開業30周年を迎えました。三菱地所は、横浜ランドマークタワーの節目となる年に次の30年を見据えた未来コンセプト「ひらける視界、心躍るみらい。」を発表しました。



コンセプトとキービジュアルは、横浜ランドマークタワーに訪れた皆様が新しい世界に出会い、ちょっと自由になれる。そして何よりも明日の自分が少し楽しみになる、そんな心躍るみらいへと風が吹き抜けるランドマークでありたいというメッセージを示しています。

開発着手から40年以上が経過し、運営フェーズに突入したみなとみらい21地区が次の30年も選ばれる街であり続けるために、横浜ランドマークタワーが様々な先駆的取組を実施し、関内・関外地区を含む横浜都心臨海部において次の未来のあり方を示していく存在としての役割を担っていきたいという想いを込めています。

◆お問い合わせ先◆

【報道関係の方のお問い合わせ先】

ランドマークプラザ広報事務局（平日10：00～18：00）
TEL：03-4321-0900 MAIL：y-landmark@ozma.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先】

横浜能楽堂（10：00～18：00）
TEL：045-263-3055 MAIL：nougaku@yaf.or.jp